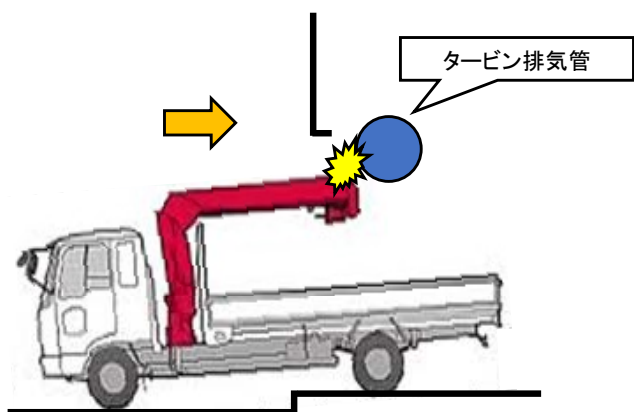


ユニック車をタービン建屋へ搬入中 ブームが配管に接触し保温を損傷させた

【発生状況】

タービン建屋の搬入口からユニック車をバックで入れた際、ブームが排気管に接触し、保温・板金を損傷させた。

【発生状況】



- ・2tユニック車
- ・ブームは荷台側に格納状態
- ・誘導員の配置はなし

【損傷状況】



【原因・問題点】

- ①ユニック車搬入の際、ユニックのブームと排気管の位置関係等をしていなかった。
- ②誘導員を配置していなかった。

【対策】

- ①狭い場所に車両を入れる際は、事前に車両状況や周囲の状況(障害物の有無や路面の状況等)を確認する。
- ②ユニック車等の工事車両、大型車両をバックさせる際は、できるだけ誘導員を配置する。